

かけはし

～ 合言葉は「みんなでみんなを！」～

学校と家庭とを結ぶ学年通信

明石市立江井島中学校 第2学年

2020年11月 5日NO. 35

江井島中の文化の灯が輝いた

「文化祭」終了！！

文化祭が無事終了しました。フェースシールドをしておいた学年文化祭という形ではありましたが、例年に負けず劣らず感動多き文化祭になりました。

合唱の部では、各クラスが多くの壁を乗り越えやっとたどり着いた「本番」。最優秀賞は3組に決まりましたが、どのクラスにも「らしさ」が溢れていて聞きごたえのある歌声でした。学年合唱「時の旅人」は、前日の池田先生からのアドバイスを忘れず、男女の声が重なり美しいハーモニーが響き渡りました。学年が一つになった瞬間でした。来年は先輩たちを越えることを目標に、43回生の仲間としかできない合唱をこれからさらに磨いていきましょう。

展示の部では、どの学年・教科・クラブの作品も作者の思いが伝わる見応えのあるものでした。それらを鑑賞しているみんなも、食い入るように作品を眺め、その作品のすばらしさを味わっていました。

合唱や展示作品の質の高さとそれらを熱心に鑑賞できる感性。これらのことからつくづく感じるのは、江井島中学校の「文化レベルの高さ」です。先輩たちが脈々ともし続けてきた“文化の灯”を、今年も在校生みんなの手で立派に引き継いでくれました。

これで文化部も3年生が引退し、すべての部活動が2年生中心になります。43回生が中心になる来年の文化祭でも、今年以上に輝けるように日々の活動を頑張りましょう。

(指揮)

(伴奏)

本番まで絶えず工夫や努力を重ねた2人。

お疲れさまでした。

3組

僕はまだまだ気をひきしめ頑張らないと、と思いました。理由は体育大会では用具の準備・片付けをがんばり、文化祭では、プログラムのめくりやクラス合唱・学年合唱をがんばったけど、まだまだ学校生活は終わらないからです。2大行事が終わり、「もうこれでいいや。」「がんばったし、これでいいでしょ。」という気持ちではなく、「2大行事が終わったけど、普段の生活や部活動をがんばろう」という気持ちで、授業や部活動での練習、大会などもっとやるべきことをやり、3年生になって「あのとき、これやっておけばよかった。」などと思うことがないように、今のうちからやっておこうと思います。気をひきしめ、残りわずかとなった今年もがんばっていこうと思いました。



3組

最初、私のクラスは、今いち文化祭は興味がなかったように見えて、クラス練習の時も雰囲気暗かったので、大丈夫かなと心配や焦りが大きかったです。でも、ご指導いただいた先生方のアドバイスをもとに、一生懸命にパートリーダーと自分自身の気持ちやクラスにこうしてほしいなどの話し合いを重ねてきました。クラスの皆も本当にいい人たちがばかりなので、クラスの暗い雰囲気をなくしてくれました。

私はパートリーダーですが、そうやってパートリーダー・クラスみんな・担任の先生・音楽の先生など数えることができないほどの人たちに支えられたからこそ、頑張ってくることができました。そして、2-3全員の団結や努力などの力で最優秀賞をとることができました。本当にこのクラスで歌うことができてうれしかったです。

